

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	高等学校施設等整備事業				シート番号	038-110
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	施設	課 評価責任者(課長名) 永野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	教育・生活環境の充実	有
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	学校教育法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	学校園施設の経年変化、利用条件変化に応じた対応				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	学校園施設(高等学校)、児童、教職員、保護者、地域住民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	経年による老朽劣化や学校園施設の利用状況等に応じて、外壁改修、校舎の改築や大規模改造等を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	外壁改修、校舎改築、ガス経年管対策、エレベーター設置 等				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費(a)	千円	17,900	13,247	17,810	98,610	242,700	221,946	41,000	
	主な事業費内訳	工事請負費	千円	17,500	13,247	14,900	96,394	220,500	211,896	32,500
		委託料	千円	300	0	1,910	2,216	9,000	2,909	8,300
		その他	千円	100		1,000		13,200	7,141	200
			千円							
	財源内訳	国・府支出金	千円	0	0	0	27,386	80,606	80,606	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円	0	0	0	3,600	40,300	4,900	6,000
		その他(公共施設等特別整備基金繰入金)	千円					50,000	0	
		一般財源	千円	17,900	13,247	17,810	67,624	71,794	136,440	35,000
	12	人件費(b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,100	4,050	4,050	4,100
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	22,000	17,347	21,910	102,710	246,750	225,996	45,100	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	高等学校施設等整備事業	シート番号	038-110
-------	-------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	体育館復旧工事、境界フェンス改修、防水改修、設備改修						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		施設の安全と機能が確保されている学校数	校	目標値	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など	施設の安全を確保することを目標とする。						
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値				
				実績値				
				達成率				
				評価				

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	施設の安全と機能が確保されている学校数	校	1	1	1
	②	上記①にかかる年間経費	千円	17,347	102,710	225,996
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	17,347,000	102,710,000	225,996,000
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	台風等自然災害の影響で施設の機能の一部に影響が出たが、すぐに対応を行い、施設の安全を確保している。	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	高等学校施設等整備事業	シート番号	038-110
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 学校教育法第5条において、設置者が学校を管理することが定められている。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 良好な教育施設機能を維持していく必要があるため。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 良好な教育施設機能を維持していく必要があるため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 国の動向を注視し、急を要する整備及び国補助を活用した整備改修等している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (建築部) 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 ・民間へ発注可能な業務は、すでに発注している。 ・工事手法等について、関係課と十分協議し、連携しながら実施している。 ・なお、本事業は、学校園施設管理者が実施すべき事業のため、国・府等との役割分担等はない。 ・他政令市等との比較におけるサービス水準は、施設の安全確保の工事手法が同じであるため、同程度となっている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 良好な教育施設機能を維持していく必要がある。		